

挑む!

ゲストハウス紹介サイトを運営

前田 有佳利さん(30)

聖夜がくれた 世界との一期一会



和歌山市出身。同志社大卒業後、リクルートに5年勤め、退職後はフリーライターに。和歌山を拠点に雑誌やウェブの企画・編集・執筆などを手がける。

訪れたゲストハウスは、全国120軒以上。それぞれの特徴やこだわり、雰囲気や、ウェブサイトを「Photo Prints」で紹介する。この夏には、100軒の情報を集めたガイド本「ゲストハウスガイド100」(ワニブックス)も出版した。きっかけは社会人2年目の2010年のクリスマスだった。広告営業の仕事に行き詰まり、自分を変えるきっかけになればと、友人の勧めで東京・入谷のゲストハウスに泊まった。国籍も

世代も超えた出会いを生む魅力に引きつけられ、自分も運営したいと夢を持つように。ただ、そのまま仕事を放り出すのは悔しく、「まずは会社で成果を出そう」と決めた。

仕事を続けながら、週末ごとに全国のゲストハウスを訪ね歩いた。多様な宿泊客との交流を重ねて視野が広がり、今まで見えなかったものが見えるように。仕事もうまく回り始め、実績もできた。14年3月に退社し、その後、フリーライターとして独立。イベントの企画や、新しいゲストハウスの運営の支援にもあたる。

ゲストハウスを知らなかった当時の自分に手紙を書く感覚で、情報を発信する。「昔の私のように会社以外のコミュニティがなくて困っている人に、違うつながりの可能性があることを伝えたい」

文・写真 松本紗知

記者から

記事に書ききれなかった進行中の企画もたくさん！ 行動力にあふれ、来年も目が離せません。